

22107 社会福祉概論 a、b Overview of Social Welfare		1 年次～ 後期 2 単位	
担当者	藤島 稔弘	履修可能学科	F 必
		関連資格	教職・福祉主・管理・栄養(F)
サブタイトル	栄養の知識を福祉の領域で活かすために		
授業内容 ・ ねらい	<p>現代社会において「食」も「福祉」も私たちが安心して生活するうえで欠かすことができないものです。また、両者は人々の生活の質を維持・向上を目的としており、とても密接な関係にあるといえます。社会福祉では、社会生活において問題を抱えている様々な人々に対して、社会保障を含む社会福祉の制度などの社会資源と対人援助技法によって支援を行います。その問題を抱えている人々も当たり前ですが毎日食事をし、その職によって必要な栄養を補給するだけではなく、食事から明日への希望を得ることがあります。</p> <p>管理栄養士を目指すなど栄養について学んだ知識と技術を実戦でより良く生かすためにも、福祉医療保険を利用する人々の状況やそれらの制度について理解を深めていただければと思います。</p>		
授業計画	1 社会福祉の意義 2 社会福祉の対象 3 社会福祉の思想 4 社会保障の体系① 5 社会保障の体系② 6 社会保障の体系③ 7 生活保護 8 高齢者福祉	9 児童福祉 10 障害者福祉 11 地域福祉 12 権利擁護 13 社会福祉援助技術 14 社会福祉実践の場と専門職① 15 社会福祉実践の場と専門職②	
教科書 参考書	教) 岩松珠美・三谷嘉明編 (2006) 『三訂 栄養士・管理栄養士を目指す人の社会福祉』みらい		
評価方法	定期試験 (60%)、ミニテスト及びコメントシート (40%) を基に総合的に評価します。		
事前準備学習 履修条件等			